

# 北九港&空 NEWS

2021  
SPRING  
Vol.24



▽テーマ  
北九州港「新門司地区に新たな岸壁が完成！」

▽ニュース  
名門大洋フェリー「フェリーきょうと」進水  
響灘・洋上風力基地港湾整備事業に着手

## イベント報告

### 出前講座

令和3年4月19日(月)、北九州市立年長者研修大学校周望学舎の学生さんを対象に、出前講座を行いました。

「北九州港・北九州空港と暮らし」と題し、私たちの生活や環境と港や空港とのつながり、当事務所が行っている整備事業について紹介しました。当事務所のホームページにて、出前講座の申し込みを受け付けています。



## ニュース (NEWS)

### 名門大洋フェリー「フェリーきょうと」進水

令和3年5月13日(木)、名門大洋フェリーの新造船「フェリーきょうと」の命名及び進水式が行われました。2021年12月から現用の「フェリーきょうと2」の代替として、大阪～新門司間に就航予定です。本船はハイブリッド推進方式等を採用しており、省エネを実現しています。また、授乳室やキッズルームを設け、ファミリー客への配慮も工夫されています。新型コロナウイルス感染症対策として、抗ウイルス・抗菌加工をはじめ、客室にはカーペットを敷き大部屋を廃止、ベッド化しています。

名門大洋フェリー新造船(フェリーきょうと)			
総トン数	約15,400トン	旅客定員	675人
全長	195m	積載能力	12mトラック約162台 乗用車約140台
全幅	27.8m		



【提供】(株)名門大洋フェリー

### 響灘・洋上風力基地港湾整備事業に着手

再生可能エネルギーとして期待されている響灘洋上風力基地港湾整備事業に着手しました。政府目標である2050年までのカーボンニュートラルの実現に向け、早期完成に取り組んでいきます。



北九州港湾・空港整備事務所

## 国土交通省 九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

〒801-0841 福岡県北九州市門司区西海岸1-4-40  
TEL(093)321-4631 FAX(093)322-5525  
Webアドレス <http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/kitakyusyu/>



九州地方整備局では、平成29年7月より、各施設を管理する事務所等でインフラカードを無料配布(全65種類)。各配布施設等に来所し希望すると1人1枚無料で入手できます。

～海の生き物しりとり 初級者編～

鯛 → 烏賊 → 牡蠣 → 金目鯛 → 伊佐木

中に答えと上級者編があるよ!



# テーマ ～北九州港「新門司地区に新たな岸壁が完成！」～

## 新門司地区



令和3年7月1日に新門司～横須賀間を結ぶ航路が開通します。新門司発着の新たな航路ができるのは43年ぶりです。東京九州フェリーの新造船が就航する予定です。新門司地区では、完成自動車の物流センター、中古自動車輸出業者が進出し輸出を開始していますが、水深不足のため大型船が就航できず、他港を利用するなど非効率な状況です。また、トラックドライバーの不足等に対する「モーダルシフト」の進展で長距離フェリーの重要性が高まるなか、新航路開設のため大型フェリーを受け入れる岸壁及び埠頭が必要となり、整備を行いました。今回はこの事業の概要について紹介します。

※モーダルシフトとは…トラック等の自動車で行われている貨物輸送を環境負荷の小さい鉄道や船舶の利用へと転換すること

### ○整備の必要性・効果

#### ・トラックドライバーの負担軽減

現在我が国ではネット通販が普及し、利便性はとも高いたくですが、輸送の大部分を陸上輸送に頼ってしまい、過酷な労働環境や高齢化等によるトラックドライバー不足が問題となっています。これをフェリーによる海上輸送に転換することで、本来は移動に要していた時間を休息に充てることができ、ドライバーの負担軽減につながります。

#### ・輸送コストの削減、大量輸送の効率化

岸壁の整備により、陸上輸送から輸送コストが比較的安価な海上輸送へ転換することで、輸送コストの削減を図ることができます。また、岸壁とともに泊地・航路を整備することにより大型の船舶が入港可能となり、一度に大量の貨物を輸送することができるようになります。

### ○新門司地区の優位性

現在、大手宅配業者は関東から九州各県への配達を集荷から3日目の午前中迄に行っていますが、海上輸送へ転換しても、現状と同様のサービス提供が可能です。現状で物流センターが集積する福岡地区まで博多港を利用すると想定した場合は、海上輸送距離が新門司より長く、現在の配達期限を遅延する可能性があります。一方、海上輸送距離が博多港より短く、道路とのアクセスも良好な新門司地区には、モーダルシフトを進展しながら配達期限を確保できるという優位性があります。

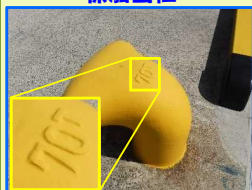


### ○岸壁の設備

#### 係船柱

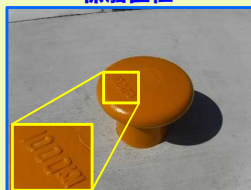
○岸壁と船舶をロープでつなぎ止めるために設置する柱です。船が岸壁から離れようとするけん引力に対抗するために大きな強度が必要となります。

#### 係船曲柱



○岸壁の海側付近に多数設置されており、常時の係留に用いられます。写真に写っている「700T」とは、これ一本で70トンものけん引力を支えることができることを表しています。

#### 係船直柱



○岸壁の海側から離れた位置に少数設置されており、主に強風時や災害時に用いられます。この係船直柱は「1000kN（およそ100トン）」を支えることができます。

#### 可動橋



○トラックや乗用車などを乗降させるために船と岸壁を繋げる設備です。橋自体が上下するため、潮位が変わっても船に乗り降りすることができます。

#### 車止め



○自動車が入って海に落下しないように設置されています。車止めの上面に滑り止めの加工を施すなど、安全に対する工夫がなされています。

#### 防舷材



○船が接岸する際の衝撃を和らげるクッションのような設備です。写真の黒い部分はゴムでできており、複数の防舷材が一体となって衝撃を吸収します。今回設置したのは非常に大きなもので、大型フェリーの衝撃にも耐えられるようになっています。

船のスピードはノットという単位で表し、1ノットは時速に変わるとおよそ1.85km/hなんだ！東京九州フェリーの新造船の航海速度はなんと28.3ノット！時速で表すとおよそ52.4km/hで航海するよ！

### 東京九州フェリー新造船「はまゆう」「それいゆ」

旅客定員	268人
全長	222.5m
総トン数	15,515トン
全幅	25.0m
積載能力	トラック約154台 乗用車約30台



【提供】東京九州フェリー株式会社

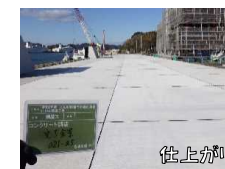
### ○工事の様子



作業をするために一度掘り起こした土を戻します。

ローラーで地面に圧力をかけて、地盤を固めます。

固まっていないコンクリートを型枠の中に流し込みます。基礎の底盤部分と立ち上がり部分の二回に分けて行う二度打ちを行っています。



道路の耐久性を増すために、表面にコンクリートを敷き固めています。

（立ち上がり）



底板コンクリート打設



防舷材を設置しています。

車止めを設置しています。



岸壁の完成です！！

～海の生き物とりとり 秋刀魚 → 翻車魚 → 石斑魚 → 海豚  
よ鰓者編～ → 笠子 → 権瑞 → 石鯛

鳥賊ができたか？全部わかった人は海博士になれるかも？周りの人にもシェアしてみよう！